

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券（インデックス型）	
信託期間	2025年11月12日から無期限です。	
運用方針	ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスTMM（円換算ベース、為替ヘッジなし）（以下「対象インデックス」といいます。）に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	たわらノーロード 米ドル建てハイイールド 債券（為替ヘッジなし） ＜ラップ専用＞	米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。
	米ドル建てハイイールド 債券パッシブ・ マザーファンド	米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	主として、マザーファンドへの投資を通じて、米ドル建てのハイイールド債*を主要投資対象とする上場投資信託証券等を実質的に投資を行い、対象インデックスに連動する投資成果をめざします。 *ハイイールド債とは、主要信用格付業者による格付けが投資適格未満（BB格相当以下。以下同じ。）であるものをいいます。 ※投資を行う上場投資信託証券の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性等を勘案し委託会社の判断により決定するものとします。 ※マザーファンドにおいて対象インデックスへの連動性を高めるため、有価証券先物取引等を活用する場合があります。 マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
組入制限	たわらノーロード 米ドル建てハイイールド 債券（為替ヘッジなし） ＜ラップ専用＞	マザーファンドへの投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%未満とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	米ドル建てハイイールド 債券パッシブ・ マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時（毎年5月8日（休業日の場合は翌営業日））に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。	

運用報告書（全体版）

第1期＜決算日2026年5月8日＞

たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券
（為替ヘッジなし）＜ラップ専用＞

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジなし）＜ラップ専用＞」は、2026年5月8日に第1期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジなし）＜ラップ専用＞

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM (円換算ベース、為替ヘッジなし)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純 資 産 額 総
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率		
(設 定 日) 2025年11月12日	円 10,000	円 —	% —	ポイント (11月11日) 288.67	% —	% —	百万円 100
1期(2026年5月8日)	10,364	0	3.6	301.12	4.3	99.3	9,133

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTMは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはアセットマネジメントOne株式会社とは提携しておらず、また、当ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、当ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM (円換算ベース、為替ヘッジなし)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
(設定日) 2025年11月12日	円 10,000	% —	ポイント (11月11日) 288.67	% —	% —
11月末	10,207	2.1	294.05	1.9	99.6
12月末	10,243	2.4	295.88	2.5	99.8
2026年 1 月末	10,099	1.0	292.19	1.2	99.8
2 月末	10,270	2.7	297.22	3.0	100.1
3 月末	10,304	3.0	299.15	3.6	99.5
4 月末	10,569	5.7	306.65	6.2	99.8
(期 末) 2026年 5 月 8 日	10,364	3.6	301.12	4.3	99.3

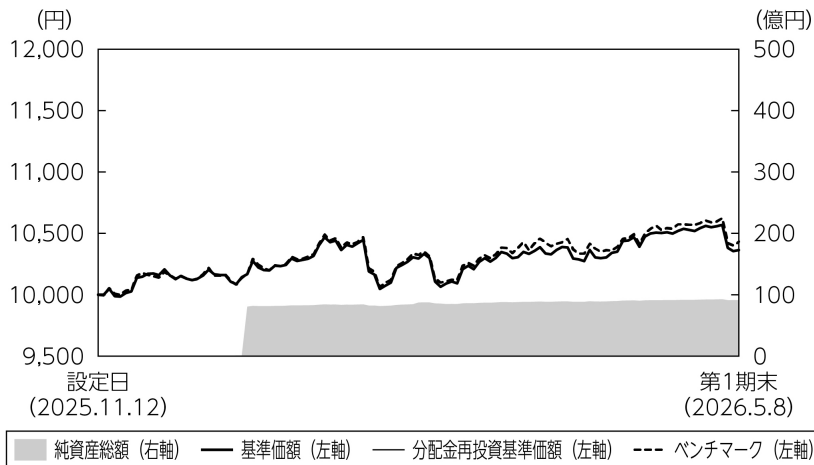
(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用経過（2025年11月12日から2026年5月8日まで）

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円
第 1 期 末： 10,364円
(既払分配金 0円)

騰 落 率： 3.6%
(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

(注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、設定日前日を10,000として指数化しています。

基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことや米ドル建てハイイールド債券が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

米ドル建てハイイールド債券は上昇しました。期初から2月下旬までは米経済指標の悪化で利下げ期待が高まり金利が低下したこと、政府閉鎖懸念の後退ならびに米株堅調でリスク選好が改善したことなどから上昇しました。3月はイラン情勢の緊迫化を受け、インフレ懸念による金利上昇やF R B（米連邦準備理事会）の利下げ観測後退に伴うリスク回避の動きなどから下落しました。その後、米・イランの停戦合意などを受けてリスク選好が改善し、反発しました。

米ドルは対円で上昇しました。期初から1月中旬にかけては日米金利差を背景に緩やかな円安が進行しました。1月下旬に日米当局によるレートチェックと見られる動きから一時調整したものの、2月末にイラン情勢の緊迫化を受けて中東へのエネルギー依存度が高い日本の円が売られ、再びドル高・円安が進みました。4月末には日本政府・日銀による円買い介入とみられる動きから、円が急伸した結果、米ドルは上昇幅を縮小しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

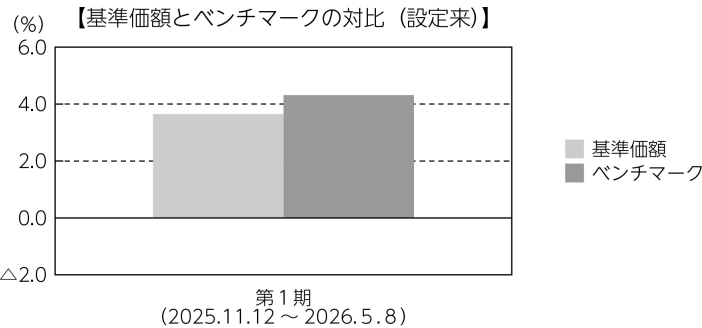
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドを高位に組み入れました。

●米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド

当ファンドの運用方針に従い、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）は設定来で4.3%上昇しました。ファンド設定初期における設定・解約の影響や、上場投資信託証券の価格が市場での需給要因によりベンチマークに連動しない部分があることなどから、当ファンドはベンチマークを0.7%下回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年11月12日 ～2026年5月8日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	364円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

- 当ファンド
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドを高位に組み入れます。
- 米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド
今後の運用方針についても、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第 1 期		項目の概要
	(2025年11月12日 ～2026年5月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	9円	0.083%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,284円です。
（投信会社）	（ 7）	(0.067)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 1）	(0.005)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 1）	(0.011)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（投資信託受益証券）	（ 1）	(0.009)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 0）	(0.004)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 0）	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	10	0.098	

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

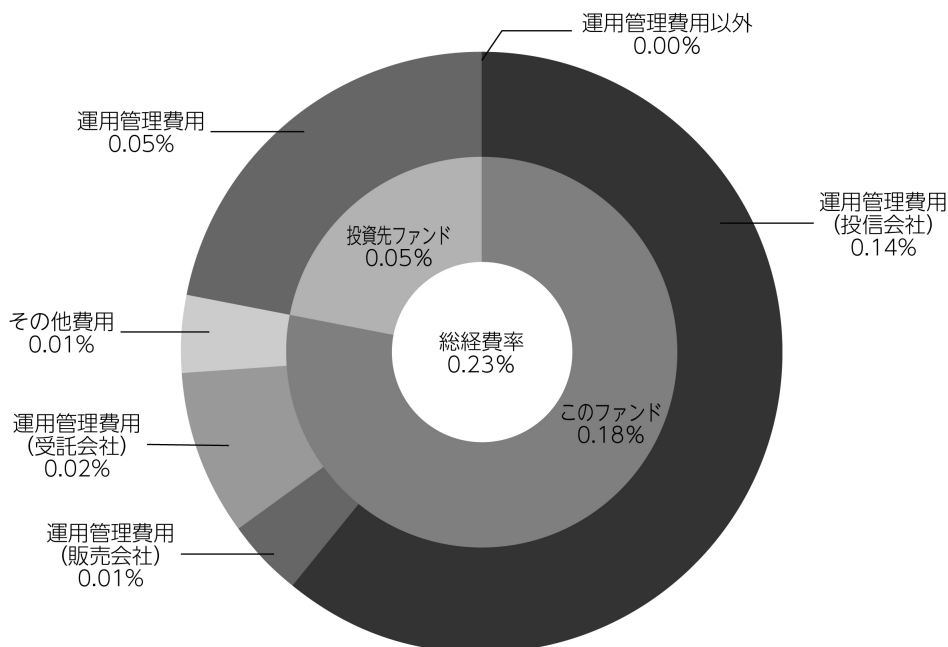
(注 2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.23%です。



総経費率（①＋②＋③）	0.23%
①このファンドの費用の比率	0.18%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、マザーファンドが組入れている上場投資信託証券です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年11月12日から2026年5月8日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド	8,913,073	9,057,216	108,589	109,666

■利害関係人との取引状況等（2025年11月12日から2026年5月8日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取 引 の 理 由
百万円 100	百万円 －	百万円 100	百万円 －	当初設定時又は当初運用時における取得とその処分

■組入資産の明細

親投資信託残高

	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド	8,804,484	9,132,891

■投資信託財産の構成

2026年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド	9,132,891	99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,491	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	9,141,383	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

（注2）期末の米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、16,592,766千円、99.6％です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.05円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年5月8日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	9,141,383,373円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,491,506
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド(評価額)	9,132,891,867
(B) 負 債	8,021,867
未 払 解 約 金	2,201,711
未 払 信 託 報 酬	5,699,262
そ の 他 未 払 費 用	120,894
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	9,133,361,506
元 本	8,812,522,500
次 期 繰 越 損 益 金	320,839,006
(D) 受 益 権 総 口 数	8,812,522,500口
1 万口当たり基準価額 (C／D)	10,364円

(注) 設定当初の元本額は100,000,000円、当期中における追加設定元本額は9,074,065,745円、同解約元本額は361,543,245円です。

■損益の状況

当期 自2025年11月12日 至2026年5月8日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	25,300円
受 取 利 息	25,300
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	181,270,869
売 買 益	187,094,539
売 買 損	△5,823,670
(C) 信 託 報 酬 等	△5,820,156
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	175,476,013
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	145,362,993
(売 買 損 益 相 当 額)	(145,362,993)
(F) 合 計 (D＋E)	320,839,006
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	320,839,006
追 加 信 託 差 損 益 金	145,362,993
(配 当 等 相 当 額)	(6,160,011)
(売 買 損 益 相 当 額)	(139,202,982)
分 配 準 備 積 立 金	178,331,548
繰 越 損 益 金	△2,855,535

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	178,331,548円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	142,507,458
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	320,839,006
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	364.07
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年4月1日)

米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日 2026年5月8日）

（計算期間 2025年11月12日～2026年5月8日）

米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	2025年11月12日から無期限です。
運 用 方 針	ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。
主 要 投 資 対 象	米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T M (円換算ベース、為替ヘッジなし)		投 資 信 託 受 益 証 券、 投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率		
(設 定 日)	円	%	ポイント	%	%	百万円
2025年11月12日	10,000	—	288.67	—	—	199
1期 (2026年5月8日)	10,373	3.7	301.12	4.3	99.3	16,609

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T Mは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはアセットマネジメントOne株式会社とは提携しておらず、また、当ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、当ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

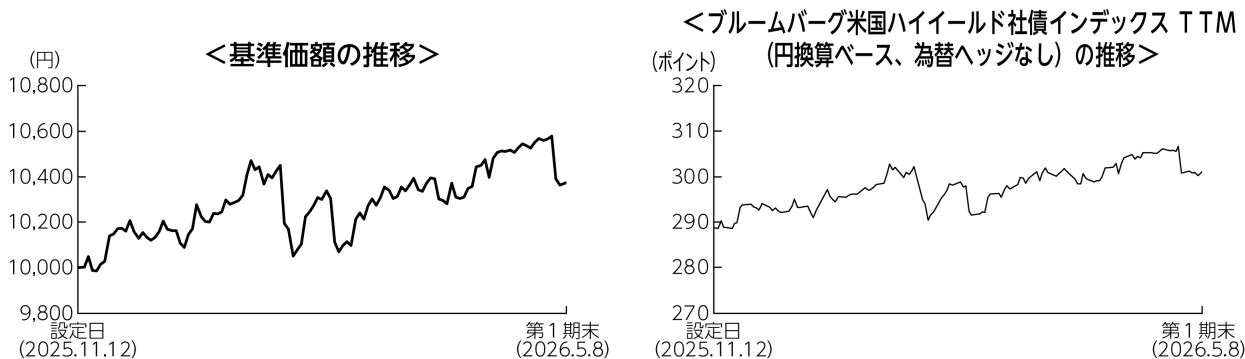
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ米国ハイイールド 社 債 イ ン デ ッ ク ス T T M (円換算ベース、為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		投 資 信 託 受 益 証 券 投 資 証 比 組 入 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(設定日) 2025年11月12日	円 10,000	% －	ポイント (11月11日) 288.67	% －	% －
11月末	10,208	2.1	294.05	1.9	99.6
12月末	10,246	2.5	295.88	2.5	99.8
2026年 1 月末	10,103	1.0	292.19	1.2	99.8
2 月末	10,275	2.8	297.22	3.0	100.1
3 月末	10,311	3.1	299.15	3.6	99.5
4 月末	10,578	5.8	306.65	6.2	99.8
(期 末) 2026年 5 月 8 日	10,373	3.7	301.12	4.3	99.3

(注 1) 設定日の基準価額は設定当初の金額です。

(注 2) 騰落率は設定日比です。

■当期の運用経過（2025年11月12日から2026年5月8日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,373円となり、設定来で3.7%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことや米ドル建てハイイールド債券が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

米ドル建てハイイールド債券は上昇しました。期初から2月下旬までは米経済指標の悪化で利下げ期待が高まり金利が低下したこと、政府閉鎖懸念の後退ならびに米株堅調でリスク選好が改善したことなどから上昇しました。3月はイラン情勢の緊迫化を受け、インフレ懸念による金利上昇やF R B（米連邦準備理事会）の利下げ観測後退に伴うリスク回避の動きなどから下落しました。その後、米・イランの停戦合意などを受けてリスク選好が改善し、反発しました。

米ドルは対円で上昇しました。期初から1月中旬にかけては日米金利差を背景に緩やかな円安が進行しました。1月下旬に日米当局によるレートチェックと見られる動きから一時調整したものの、2月末にイラン情勢の緊迫化を受けて中東へのエネルギー依存度が高い日本の円が売られ、再びドル高・円安が進みました。4月末には日本政府・日銀による円買い介入とみられる動きから、円が急伸した結果、米ドルは上昇幅を縮小しました。

ポートフォリオについて

当ファンドの運用方針に従い、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）は設定来で4.3%上昇しました。ファンド設定初期における設定・解約の影響や、上場投資信託証券の価格が市場での需給要因によりベンチマークに連動しない部分があることなどから、当ファンドはベンチマークを0.6%下回りました。

今後の運用方針

今後の運用方針についても、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)	0.010% (0.010)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)	0.004 (0.004) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	1	0.014	
期中の平均基準価額は10,288円です。			

(注 1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注 2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2025年11月12日から2026年 5 月 8 日まで)

投資信託受益証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ STATE STREET SPDR PORTFOLIO HIGH YIELD BOND ETF	千□ 4,601.92 (－)	千アメリカ・ドル 108,613 (－)	千□ 115 (－)	千アメリカ・ドル 2,708 (－)

(注 1) 金額は受渡代金です。
(注 2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年11月12日から2026年 5 月 8 日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

外国投資信託受益証券、投資証券

銘 柄	当 期 末			
	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ) STATE STREET SPDR PORTFOLIO HIGH YIELD BOND ETF	千□ 4,486.92	千アメリカ・ドル 104,993	千円 16,489,296	% 99.3
合 計	□ 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,486.92 1銘柄<99.3%>	104,993 －	－ 99.3

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注 2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。
(注 3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第 2 位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年 5月 8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	16,489,296	99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	165,347	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	16,654,644	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、16,592,766千円、99.6％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年 5月 8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.05円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年 5月 8日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,654,644,301円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	165,347,909
投資信託受益証券(評価額)	16,489,296,392
(B) 負 債	45,572,929
未 払 金	45,572,929
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	16,609,071,372
元 本	16,012,074,207
次 期 繰 越 損 益 金	596,997,165
(D) 受 益 権 総 口 数	16,012,074,207口
1 万口当たり基準価額(C／D)	10,373円

(注1) 設定当初元本額 199,800,000円
追加設定元本額 16,256,662,434円
一部解約元本額 444,388,227円
(注2) 期末における元本の内訳
たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券 (為替ヘッジなし) <ラップ専用> 7,207,589,615円
たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券 (為替ヘッジなし) <ラップ専用> 8,804,484,592円
期末元本合計 16,012,074,207円

■損益の状況

当期 自2025年11月12日 至2026年 5月 8日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	333,267,782円
受 取 配 当 金	332,461,839
受 取 利 息	805,943
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△19,689,378
売 買 益	128,145,518
売 買 損	△147,834,896
(C) そ の 他 費 用	△520,032
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	313,058,372
(E) 解 約 差 損 益 金	△9,751,773
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	293,690,566
(G) 合 計(D + E + F)	596,997,165
次 期 繰 越 損 益 金(G)	596,997,165

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年 4月 1日)